



4. 平面の変遷からみた設計プロセス 前章までの平面形と、「私の座」のある場の要素と階段の配置に着目し、平面の変遷を4つの段階に大別した(表3)。第1段階では、分棟・矩形の案が検討されている。要素は台所の台と食卓の2つのみで、増築前と変化はみられない。台所の台が2階に配置されているもの、増築前と同位置(中心)に配置されているものがある。第2段階では、一体・三角形の案の中でも台所の台が中央に配置されているものが検討され、新しい要素や機能が現れている。小卓と暖炉が現れ、実施案にみられる「食卓をデッキに出す」という機能も現れている。要素や機能の有無は案ごとに異なり、配置は定まっていない。階段は基本的に南西と東の2カ所にあり、南西上部は吹抜けである。第3段階では、複数の平面形の案を経ながら、要素の配置が徐々に検討されている。10~12案、17~19案は一体・矩形で、他の案を検討する前日か翌日の1日のみ検討されている。その他は一体・三角形の案であり、共通して食卓が西に配置されている。07~09、13案では台所の台が南西壁側に配置され、要素は実施案に似た配置になる。階段の配置をみると、07~09案は中心近くに位置し、13案では10~12案同様、西壁側に位置している。14、15案では第2段階同様、南西壁側に位置し、上部は吹抜けである。しかし16案では再び中心近くに位置し、さらに吹抜けがなくなり、南西2階の用途は実施案と同様の浴室・便所<sup>14)</sup>になる。14~16案では小卓が2階に配置されており、普段の居場所を2階とする意図が窺える<sup>15)</sup>。第4段階では、平面形と台所の台および階段の配置が決

定され、要素の細かな配置が検討されている。20、24案以外には小卓がなく、この段階に入っても小卓の配置が検討されていることが窺える<sup>16)</sup>。22案で暖炉の配置が実施案と同位置(南西)に決定し、その後23案でカウチがその隣に現れる。これらを通観すると、以下の段階的な変遷を設計プロセスとして捉えることができる。第1段階の分棟の案が、第2段階で一体・三角形に変わり、小卓・暖炉が登場する。第3段階になり、初めて台所の台・小卓・食卓が「私の座」のある場と同様の配置となるが、その後平面形や要素の配置が異なる対案が検討される。第4段階に入ると平面形や台所の台の配置が決定され、要素配置の調節とカウチの創案を経て、要素が一体的に設えられた「私の座」のある場が完成される。

5. 結 以上、「私たちの家」の1978年の増築における平面の変遷を、平面形と「私の座」のある場の要素と階段の配置に着目し、4つの段階に大別することで、「私の座」のある場を対案を交えながら詳細に検討するという設計プロセスが明らかになった。

註1)『建築家 林昌二毒本』(新建築社,2004年)では第2期、『新建築 住宅特集』(1995年4月号)では第3期と記されている。  
 2)林昌二没後に自邸「私たちの家」の1階書庫から発見されたもの、林雅子の事務所である林・山田・中原設計同人が保管していたもの(主に実施設計図面)を指す。  
 3)4)「暮らしてから住まいへ」『新建築』(1981年2月号,p.171)  
 5)本研究では図面やスケッチの中でも平面が描かれたものを資料とする。その中でも特に1階平面全体があるものを分析対象とし、複数階の平面を合わせて1件と数える。資料数は全48件で、そのうち日付の判別できる資料は24件である。(青図についてはその原因の更新が判断できるものを分析対象とし、加筆されているものは除外する。)  
 6)既存建物南側に接して帯状に増築部分があるものを、既存建物と一体と定義する。  
 7)分棟の案には、デッキや南西に伸びた壁面、三角形の突起をもつものがある。  
 8)「私の座としてのカウチ」『林昌二私の住居・論』(丸善,1981年,p.30)  
 9)要素の呼称は、基本的に『林昌二私の住居・論』(丸善,1981年)に準じる。小卓は著書では「円卓」と記載されているが、資料において四角い卓の場合もあるためこのような呼称とする。また小卓と食卓のどちらもがある場合は小さい(客人用でない)ものを小卓とする。1つしかない場合は食卓とする。  
 10)「便宜上台所」(引用は註3)と同じ)と呼ばれ、食卓も台所に隣接する食堂にある。  
 11)「それなら「居間」は」『林昌二私の住居・論』(丸善,1981年,p.37)  
 12)「暮らしてから住まいへ」『新建築』(1981年2月号,p.170)  
 13)「暮らしてから住まいへ」『新建築』(1981年2月号,p.172)  
 14)『林昌二私の住居・論』(丸善,1981年)には「水浴室」と記されている。  
 15)『林昌二・林雅子「私たちの家」』『新建築 住宅特集』(1995年4月号,p.166)  
 16)21案の青図に加筆されたもので、2階に小卓が描かれているものがある。

751129	751130	751207	751228	760301	760302	760501 (16案の更新)	日付なし※2 (20案の更新)	770201	770501 (22案の更新)	770601 (23案の更新)
10-12案	13案	14案	15案	16案	17-19案	20案	21案	22案	23案	24案(実施案)
期間が短い				期間が短い						
一体・矩形	一体・三角形	一体・三角形	一体・三角形	一体・三角形	一体・矩形	一体・三角形	一体・三角形	一体・三角形	一体・三角形	一体・三角形
暖炉 小卓 台所の台 食卓	暖炉 小卓 台所の台 食卓	食卓 台所の台	食卓 台所の台	台所の台 食卓	暖炉 食卓 台所の台	暖炉 小卓 台所の台 食卓	台所の台 食卓	暖炉 台所の台	カウチ 暖炉 台所の台 食卓	カウチ 暖炉 小卓 台所の台 食卓
食卓 台所の台					暖炉 食卓 台所の台					
	普段の居場所を2階にする意図						要素配置の調節			
	小卓	小卓	小卓							カウチの創案
第3段階 (07-19案)						第4段階 (20-24案)				